

応援します

あなたの子育て

—令和7年度発達支援事業のご案内—



久留米市幼児教育研究所

〒830-0042 久留米市荘島町11-1

TEL (0942) 35-3812

FAX (0942) 35-3886

MAIL yohken@city.kurume.lg.jp



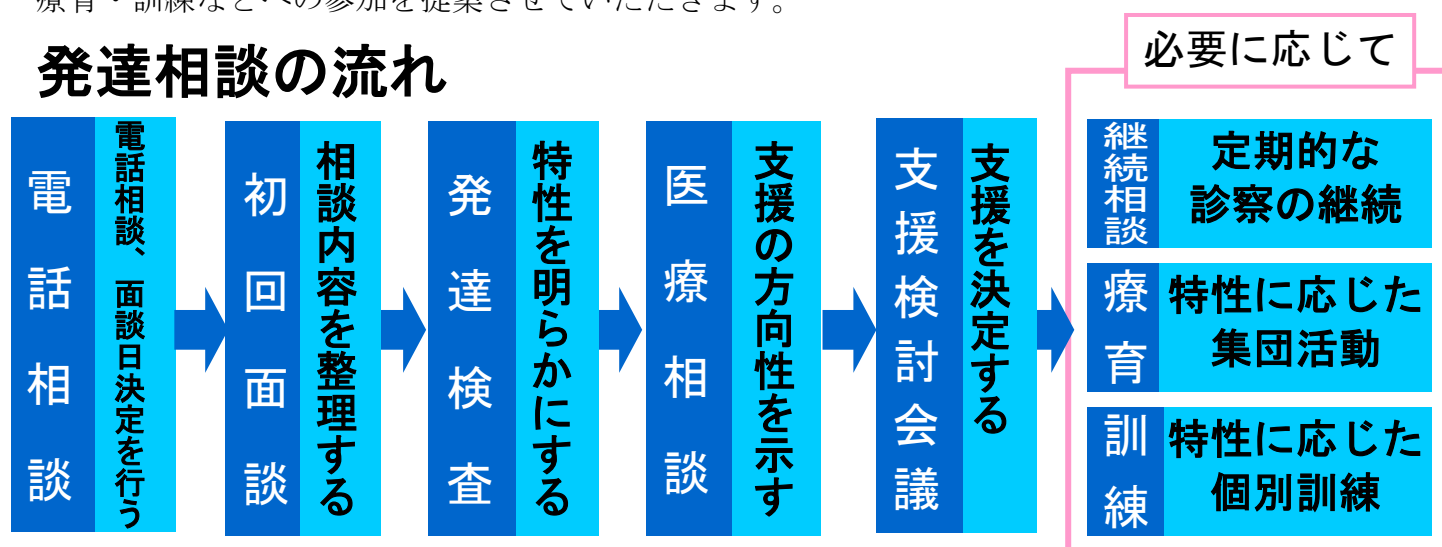
発達支援事業のご案内

幼児教育研究所では、久留米市にお住まいの方に対する「乳幼児の発達支援事業」を実施しています。この発達支援事業は、大川市、うきは市、大木町、大刀洗町にお住まいの方もご利用いただくことができます。

1 相談事業

発達が気になるお子さんやその保護者の方を支援するために、初回面談を行い、内容に応じて発達検査や医師による診察につなぎます。発達検査の結果等をもとに、医師による診察を行い、療育・訓練などへの参加を提案させていただきます。

発達相談の流れ



◎電話相談

電話相談では、お子さんの成長・発達で気になる点についてお電話にて相談をお受けします。ご相談の内容に応じて必要な方には、幼児教育研究所で詳しくお話を聞かせていただく日時を予約します。

◎初回面談

初回面談では、お子さんの成長・発達で気になる点やその経過について、質問紙に記入していただき、相談員がお話を聞かせていただきます。

◎発達検査

臨床心理士・公認心理師により、お子さんに応じた発達の検査を行います。また継続の方の検査は、必要に応じて半年～2年の間に一度の頻度で行っています。

◎医療相談

医師の診察にて、お子さんの発達の評価を行います。発達検査等で得られた情報を参考にしてお子さんの特性に応じた支援の方向性を示します。

◎継続相談

継続相談では、医師による診察を定期的に行い、継続して発達をみていきます。診察の時期については、療育や訓練の様子、発達検査の時期などを含め検討し決定しています。

◎療育学級

療育学級では、医師の診察で得られた支援の方向性に従い、環境・活動内容・課題提示の方法などの支援を工夫し、療育を行います。

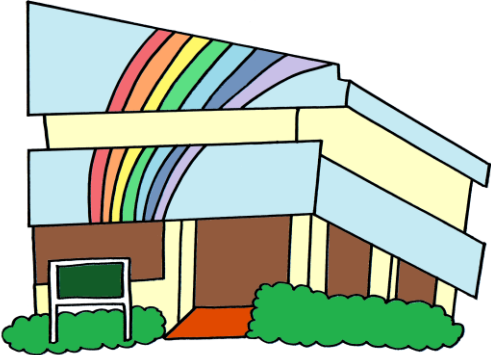
◎訓練

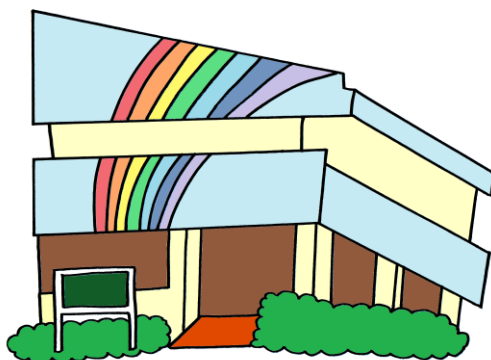
医師の診察で得られた支援の方向性に従い、言語訓練・行動訓練・作業訓練を行います。

2 療育事業

お子さん一人ひとりの発達段階や発達の特性に応じた遊びなどの指導を通して、お子さんの発達を促します。また、望ましい親子関係づくりを援助していきます。

学級名			療育内容	療育日	
つくし	A・B		○子育てに関する相談や講話、ふれあい体操・親子遊びを行います。自由遊びの時間もあります。	隔週水曜日	10：50～
りす	A・C		○未就園児を対象に、お子さんの特性に合わせて、認知・言語の発達、心理的な安定、行動統制を促す指導プログラムに沿った小集団活動を行います。	隔週金曜日	9：30～
	B・D			10：40～	
ひよこ	①			隔週金曜日	9：30～
	②			10：50～	
年少	青	A・C B・D	○各学級では、一人一人の特性に応じた内容・方法で集団での療育を行っています。	隔週木曜日	9：30～
	赤	A・C B・D		隔週木曜日	10：50～
年中	赤	A・C B・D		隔週月曜日	10：00～
	青	A・C B・D		隔週火曜日	9：30～
	黄	A・C B・D		隔週火曜日	10：50～
年長	赤	A・C B・D		隔週月曜日	13：30～
	黄	A・C B・D		隔週火曜日	13：30～
	緑	A・B		隔週水曜日	9：30～
	青	A・C B・D		隔週水曜日	13：30～







つくし学級

○ 対象：0～2歳児 ○ 学級の人数：4～5名

めあて

ふれあい体操や親子遊びを通して、身近な大人に意識を向けて、愛着形成を促していきます。また、それぞれの子どものに合った遊びを通して発達を促していきます。

学級のスケジュール

時刻	活動	内容
10:45	受付	
10:50 }	・お名前呼び ・ふれあい体操	・歌やリズムに合わせて、お子さんの発達を促すふれあい体操を行います。さわる、くすぐる、抱きしめるなど、家庭でもすぐにできる遊びです。
	・自由遊び	・親子で一緒に、好きなことを選んで遊びます。新しい場所や雰囲気慣れることができるように親子でゆっくりした時間を過ごします。
	・子育て相談	・子育てをする中で、困っていることや心配なこと、わからないことなどの相談に臨床心理士、保育士が応じます。その中で、お子さんのことばの発達やコミュニケーションの特性を理解し、お子さんに合った方法を一緒に考えていきます。
11:50	・お集まり (保護者は出席カード記入)	・保護者は、その日のお子さんの様子を出席カードに記入します。





りす学級

○ 対象：0～2歳児

○ 学級の人数：4～5名

めあて

ふれあい体操や遊びを通して、大人や友だちと関わる楽しさを経験します。また、同年代の友だちを意識することができる活動も取り入れていきます。

学級のスケジュール

時 刻		活 動	内 容
準 備	A/C	・出席シールはり	・気持ちを切り替える練習をするために、療育が始まる前にお子さん自身で出席シールを貼ります。
	9:25 ～ 10:35		
活 動	9:30 ～ 10:40	・お名前呼び ・絵本読み聞かせ等 ・ふれあい体操 ・主となる活動	・歌やリズムに合わせて、お子さんの発達を促すふれあい体操を行います。さわる、くすぐる、抱きしめるなど、家庭でもすぐにできる遊びです。 ・友達を意識して、一緒に遊ぶ楽しさを学べるよう、小集団で活動します。また、お子さんが主体的に理解できることを増やし、集団参加への意欲を育てます。
面 談	1人10分程度		・子育ての中で気になることや心配していることに関して、臨床心理士が個別の相談に応じます。
お 集 ま り	10:30 ～ 11:40	・お集まり (保護者は 出席カード記入)	・保護者は、その日のお子さんの様子を出席カードに記入します。





ひよこ学級

○ 対象：0～2歳児

○ 学級の人数：10名程度

めあて

親子遊びを通して身近な人との関わり方を学び、集団への参加を促します。
活動内容をわかりやすく示して成功体験を増やすことで、集団活動の楽しさを学びます。

学級のスケジュール

時 刻		活 動	内 容
準 備	① 9:20 ～	・ 出席シールはり ・ 名札つけ	・ 親子で一緒に療育の準備をしながら、新しい場所や雰囲気慣れていきます。
	② 10:40 ～		
活 動	9:30 ～	10:50 ～ ・ お名前呼び ・ 絵本読み聞かせ ・ 主となる活動	・ 不安や緊張を和らげ、新しい活動にも意欲的に取り組めるように、スケジュールや活動内容を分かりやすい方法で確認します。 ・ ふれあい遊びなどの動きのある活動や、絵カードや制作などの個人で静かに取り組む活動をバランスよく行います。 ・ 保育士の指示を親子で聞き、お子さんの理解を促しながら、指示された行動ができるように練習します。
お 集 ま り	10:20	11:40 ・ 名札返し ・ 自由遊び (保護者は 出席カード記入)	・ 保護者は、その日のお子さんの様子を出席カードに記入します。





年少学級

○ 対象：3 歳児（年少） ○ 学級の人数：10 名程度

めあて

集団活動に参加できたという体験を積み重ねていきます。また、周囲に助けを求めながら行動して、達成感を味わいます。

学級のスケジュール

時 刻		活 動	内 容
準 備	青	赤	親子で一緒に、ゆっくりした時間を過ごし、新しい場所や雰囲気慣れていきます。活動の前には、次に始まる活動へと気持ちを切り替える練習をします。
	9:20 }	10:40 }	
活 動	9:30 }	10:50 }	- 当日のスケジュールを確認して活動の見通しをもちます。 - ふれあい遊びなどの体を使った動きのある活動や、絵カードや制作などの一人で静かに取り組む活動をバランスよく行います。 - 集団の中で保育士の指示を聞いて自分で活動できるように練習します。工夫された環境の中で、うまくいかない時は周囲に助けを求めながら行動して達成感を味わう、という体験を積み重ねます。
	10:20	11:40	
お 集 ま り			- 名札返し - 自由遊び (保護者は 出席カード記入) - 保護者は、その日のお子さんの様子を出席カードに記入します。





年中学級

○ 対象：4歳児（年中）

○ 学級の人数：10名程度

めあて

集団活動の中で対人関係や生活スキルの発達を促します。また、一人で静かに取り組むこと、必要に応じて他者に助けを求めることを学びます。

学級のスケジュール

時刻			活動	内容
準備	赤	青	黄	・出席シールはり ・名札つけ ・おかたづけ
	9:50 }	9:20 }	10:40 }	
活動	10:00 }	9:30 }	10:50 }	・当日のスケジュールを確認して活動の見通しをもちます。 ・体を使った動きのある活動や、ぬり絵などの一人で静かに取り組む活動をバランスよく行います。 ・集団の中で保育士の指示を聞いて自分で活動できるように練習します。工夫された環境の中で、うまくいかないときは助けを求めながら主体的に行動し、達成感を得る体験を積み重ねます。
	11:00 }	10:30 }	11:50 }	
お集まり	11:00	10:30	11:50	・名札返し ・自由遊び (保護者は出席カード記入)





年長学級

○ 対象：5歳児（年長）

○ 学級の人数：10～15名未満

めあて

小集団活動の中で対人関係や生活スキルの発達を促します。また、自分の行動や感情をコントロールすることを学びます。

学級のスケジュール

時 刻			活 動	内 容
準 備	緑	赤・黄・青	・出席シールはり ・名札つけ ・おかたづけ	・親子で一緒に、好きなことを選んで遊びます。親子でゆっくりした時間を過ごし、新しい場所や雰囲気慣れしていきます。活動参加前に、気持ちを切り替える練習をします。
	9:20 }	13:20 }		
活 動	9:30 }	13:30 }	・お名前呼び ・絵本読み聞かせ ・主となる活動	・当日のスケジュールを確認して活動の見通しをもちます。 ・体を使った動きのある活動や、ぬり絵など一人で静かに取り組む活動をバランスよく行います。その中で、行動をコントロールする方法を学びます。 ・集団の中で保育士の指示を聞いて自分で活動できるように練習します。工夫された環境の中で、うまくいかないときは助けを求めながら達成感を味わえるような体験を積み重ねます。 ・年齢相当の対人スキルを獲得できるように、ソーシャルスキル・トレーニングを行います。
お 集 ま り	10:30	14:30	・名札返し ・自由遊び (保護者は 出席カード記入)	・保護者は、その日のお子さんの様子を出席カードに記入します。

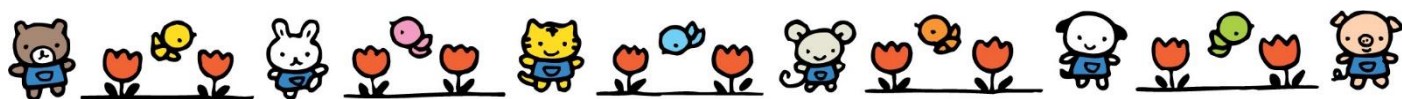




3 訓練事業

○ 発達の状況に応じて、個別の訓練を実施します。

訓練事業	訓練名	訓練内容	訓練日	
	言語訓練	言葉の理解や表現などの言語機能の発達を促し、円滑なコミュニケーションがとれるよう個別の訓練を行います。(1回45分間)	毎週月～金曜日	9:00～16:00
	行動訓練 —ポプラー	情動の調整、行動の調整に関する個別の訓練を行います。コミュニケーション能力を伸ばします。(1回40分間)	毎週金曜日	9:20～15:00
	作業訓練	「視覚的に示す」「活動の見通しを持たせる」「今ここで何をすべきか明確に示す」などの工夫をして、子ども自身が適切な行動を選択できるように発達を促していきます。(1回45分間)	第1・3火曜日 第2・4火曜日	9:00～12:00 9:00～16:00



館内のご案内

久留米市総合幼児センターの2階には

- 幼児教育研究所
- 江南子育て支援センター
- 久留米市保育協会

の三つの施設が入っています。

非常階段

ベランダ

大会議室
(きりん)

トイレ

プレイ室

研究室

診察室 1

相談室

診察室 2

事務室

幼児教育研究所

久留米市保育協会

非常階段

ぞう

ベランダ

ロビー

トイレ

うさぎ

倉庫

倉庫・準備室

パンダ 2

パンダ 1

江南
子育て
支援
センター

出入口

トイレ

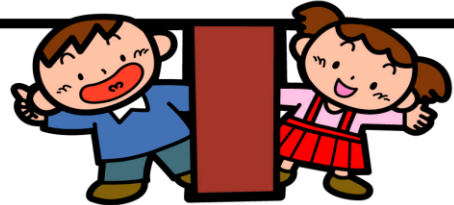
小会議室

ベランダ

幼児教育研究所までの地図

＜お車でお越しの方へ＞

- 青木繁旧居駐車場（北側のみ）
- 1階ピロティ（3台）
- 保育園送迎用駐車場（9:20～16:00）
- 市役所駐車場 をご利用ください。





R7療育や訓練に参加なさる保護者のみなさんへ

- 1 療育や訓練には、できるだけ休まずに参加しましょう。
また、遅刻や欠席は、できる限り前日までにご連絡ください。
 - ・やむを得ない理由以外の欠席が3回続いた場合、療育・訓練を待機の方に譲ることになります。
 - また、3か月以上の欠席後はお子さんの現状を正しく評価するために、状況に応じて、心理相談・医療相談からご案内します。
- 2 集団の療育学級に入室できる保護者は原則としてお1人です。
 - ・しっかり抱っこやおんぶのできるお子さんは同行可です。
- 3 訓練は人数制限をしておりますが、訓練に集中できるようご配慮ください。
- 4 事前に登録を済ませた小学生以上のきょうだいはロビーでの待機を可とします。
 - ・名札をお渡ししますので、必ず事務所にご連絡ください。
- 5 災害等による緊急のお知らせは、メールやホームページで行います。
 - ・地域によって状況が異なるため、出欠の判断は保護者でお願いします。
- 6 責任をもってお子さんの安全を確保してください。(きょうだい児を含む)
- 7 親子で活動することがあります。動きやすい服装でお越しください。
- 8 貴重品は必ず身につけておいてください。
- 9 地震や火災等の緊急時に備え、上履きをご持参ください。
 - ・廊下に並べて置くことができませんので、上履き袋に入れてご入室ください。
- 10 各部屋・ロビー共に、水分補給以外の飲食は原則として禁止です。
 - ・お茶か水を水筒に入れてご持参ください。
- 11 車でお越しの方は所定の駐車場にお停めください。満車の場合はご連絡ください。
- 12 子育て支援センターを利用される方は、療育や訓練の終了後をお願いします。

《その他のお知らせ・お願い》

- 療育や訓練については、一人ひとりの様子から判断しますので、年度途中に学級や訓練が変わることもあります。
- 相談・療育の様子を撮影・録画・録音することはできません。
- 幼児教育研究所で作成する書類の中には、準備に時間がかかるものがあります。
早めにご依頼ください。
- 幼児教育研究所から着信があった際には、なるべく当日中に折り返しのお電話をお願いします。 《対応時間》平日 8:30～17:15

日程の確認、相談やお尋ねなどがありましたら、いつでもお声かけください。
(電話) 0942-35-3812 幼児教育研究所

